開職半に調査目の全地情報を用い一些により制造方針を左右される結

一段機構の改革に闘弾し過ぎ局。米諸正な革新政策の貨場は困難

調査局では十一日午町十時局内 見地から反動論が相當にあるの

官を無任所大臣たらしめることなるとの見地から、無任所

**砂道く帰電成立の陰取りを呼され** 

要方の生み寄りにより音を運 エート南國政府間の海軍交渉は

連一車する場合に於てのみ本條約の単する場合に於てのみ本條約の制限を敷し、 には日本海軍が開総の制限を敷いては南國政府が附屬影響を交換

8るこ別し、連膨緩の蝦運酸戦艦、燃ム反気急向を表明してゐる、こ一の疑問ありと見られてゐる。以て光つべきであるとの意向が「ことは好ましからすとして相當編集]明するや否やについてはなほ多大 |微線を必慮し、台灣遺骨に武耳||儼正した腮・これを武耳艦に曳す||て同郷質が果して醍醐に解急を東京電話||電部内には微妙な関||の一部には那角台微濃質文官艦が||の空点は中川總質自身にも反映

局長會議でした

貴院刺選が反對

の建造する希望を得べられる

以マイスキー氏は十日午後イギリ

ロンドン十日同盟】財英産河大

英蘇會談

【ロンドン十日同盟】イギリスソ

その制重立案にかくる重新一族を遂げた、加して本日の全飛曹

の可否について職意なき無見の交」設画は省の融合その他行政機構の

緑においては結論を得る迄に主ら

田所大臣として貂藤に明暦せしめ。国を地在の機能のまゝで無住所大一局、慰治局、質動局、田嗣局、對

なかつた模様であるが、調査局長

熱心な要求があるが、これに割一に調査局長官も代り徒つて調査局

政府部内に調査局の水倒性とい

の調査方針にも優化を來す扱わあ り、斯の如きことは調査局的設の

けふ調査官の全體會議で協議

**今後の成行きは注目** 

発化所大臣政府市場の今後の成行 では根宮住日すべきものがある

趣旨を徹底 治法撤廢の

温展を則さつけ次の如く述べたと

事行動停止せずば

**灰蔣軍** ご認む

將氏が陳氏に通電

印に異念し限るそうにすべきで 南班とし陶家の大局より興政の ると上張してる名向があるの

大使グランデ氏は九日

順はされることなく内閣 迎き、郷理大臣は事務的 南京十日同盟】十日正午頃約一千名の支那人學生は南京の帝國總領事館前廣塲に集合「打

せしめられた。、我懇望事館では直ちに國民政府外交部に對し嚴重統確すると共に今後断かる事作の原態を防止する際要求 日本』を高唱しながら總領事舘に迫らんどし、支那側警戒憲兵に阻止され小競合の後解

状總領事館前に集合

倒日本」を高唱しながら氣勢を揚ぐ

警戒の憲兵と小競合後解散

千の支那人學生

學生運動南京に飛火す

張継理省長に訓示

化せられるに至った、吾人は歴費 民業派依依の職職は庶よ深厚単量 らず日本の對漸國策選行に進進す 時別に際し、講洲国際既のみな きである。旨を述べた、何旭田 き第二の崩胱建國とも務すべ

台灣と同様土地所有限を認めない。無無能は認めるが、將來は內地、

地方事務所長、在衛特務機關長 高山、各省日本人總務鄭長、湖 を決議すると共に、治外法能 低端が人情楽術後の低にある

海道知事鄉臨賴南氏は十一日午後

東局、高處、全溫頭車艙、特別州 日本人前間者的三百名を出集して

聯盟脫退に闘する

何應欽氏と會見

### 文高徳に職し意見を支持、次いで「見の食尼さ、馬が石氏との意見は」で、「東西氏とは蛇に十二日も配きつて北支が開始之の他感立の日、窓で、悪亜氏とは蛇に十二日も配きの「北西・歌氏を 市風、対一時間半に、五時より外交部最悪連氏と電源の長岡・歌氏の根宮に腕み午後に呼ぶが射は十日午後 三時軍総第 正午は同態歌氏の根宮に腕み午後に呼ぶが射は十日午後 【南京十日同盟】 駐支大使館附選 十一時に實業部長長師島氏と會見

さらにこれが心媚な尊九弘国を計であつた國有財産法もこの程験局 映画路質級を遂げた、十一日午期一點らく十二日とこる機能である。 明年四月から實施

政治的折斷に努めてゐ」日间間、常星政府は西

陳清紫氏宛て大の刻き通道を渡

めづらしく、雪がやんで、青い

て來た北國の

然、人々の耳目からひろがつた。 そして、窓側門の策えへが、羅歌

天地玄黃

日、すぐ儲蓄の途についた。他の開脳中語言の一行は、その歌 のお請炊の一通をおさめて、

半無蓄

暦二年の御春は來たのであつた。 やがて、その欲びのうちに、建 からいふ素者を強へようと

能もないして

半あり問題 (本の) は (

済州島の指道 部落等を視察

みが調和し、その調和の中に多数 の牛馬の放牧がなかれてみ宛然 き聞れ、これに資金色の変の部 虫菊の減つ日な花が今を盛りと 幅の締織の大阪明である。これに 【済州島にて大野特派員最市】

校、海道飛行場線計工場などをみ 月里の面事務所にたちより限告を 君臨するが如き演奏山の巨峭を中 を出て西好里の指導部洛、職分學 突破して西部浦の漁村宿に一夜を 心とした西州島六十餘里の半ばを

と共にイタリー政府は喩盟財退 豫期間は最後の限度で期間破了 四南派要求を

伊大使、英に叩きつ

門外京兼直歴事成論場で神饌を りこの日中削十一時から京城軍 北京日、京都道歴朝では恒例に 意民記念日

制裁案を撤回しなければ、場

て、今すぐこれへおいでなさると

ンは

京米諸國の

歌聞

雕脱を

与は 想が強きはてたとでアルゼンチ

「御歌俠だ。

「えょく」言報とは

「えつ、御下向ですか」

エチオピア問題の高麗には愛

◆狭原鍵遊局應が混長 十一日大 田より編城 4 西鲜合同市领社長 十月午 門支 入城中十旦夜 及人城朝鮮ホテルへ 2(日本少年副建算長) 長森岡二郎氏の二 (朝鮮電力配長) 十 帶裙腳帶

そのあばら家に欧洲の小園研

年最の家來たちは、表へ贈って

大概で云つて廻つた。 職態のうちへ、賽を告げるぞうに

虫ラブア

爱尔縣中島郡瀬文 上 上 グ 条 通 連 上 、 各 通 補 日 を 神 本 ・ 神 本 概整名古屋查 殖 町本南區東阪 都治 國 新學·製作製店商志武村高 ニタ家 虫京南 力 强 伊佛英日 



越路篇

畵 作

(149

情券(編) (運) agg

债券投資成功法

仰ひでも、白いものが罪々と舞つ一立つた。 がついいた。「掘色の至には、 小丸山の魔宝は、萬丈の雪の底一雀踊りして、 春は南へ(こ 『さては、御教堂の 西側などは、子ど 平

「この、おどけ能」 と、房の人々は、運かに色めき な 飲ちや ものやうに、

いであるので つた正信房は

だか、その理を聞くと、 出した。 であった。 然として規模

許特喜勇

-R-A 有に部品業店貸育・店要屬全

劑虫殺力强

造製。手軍

軍手製

## 戸張氏の設計で八月に完成 京城府が灼熱地獄に備ふ

つてからになる野で、來夏は府職 ―― 延禧町の强盗犯人 目星がつき船で捕

共犯にも手配を發す

解倒中だが、開助の米城を概

原城に立済り且下長沙町砂心

の腹髄地忠南方面へも取押への手

りにしてるが、夏に典観容疑者契

さになった、同節は渡嶺中に

九千餘名に

嬉しや昇給

**兄城府衛生當局** 取城、取締に遺搦なきを掘し火一今度本町二の丸一曼服店を買入 小當の金を排ふな

政、各種物品の一定價格を表示してゐます、また火雅費は人夫雅設開も五月下旬から政務實施

ことになった、同所長西上さんは

を制作中の訃報は構まれてる

**小慰の若者** 人妻に懸想

白晝通行人に

手斧を突つ~

盗んだ物、買つてゆけ

に異常を生じパコダ公園で大阪競

每间町八〇平柱完氏炭金妈淑一 遂に警察沙汰

元妓生の金連花さん――\*\*\*

冷い夫の態度を恨み

遺品からの手懸なし

かびつくり観念すると『あわてる 「手臂をつきつけたので、通行人

斯州を航行中、甲板に黒セルの上 職なことには船の名簿には同人に

超銭船さん方で縮んだもの

モヒ中海者で、この他州件立

五千餘名を表彰 ののか、水上署で取調べ中 たものか既に他に本人が隠れてゐ

夏の鍾路に

九周年記念式に

明水臺一帶

專賣局の全鮮功勞者

輝と人生」の講演

今、明日一回妙心寺?

文何深 军軍如星無不駐、

一次、流中蓋を累削水、咬適或消無限天開大器河、地呼蘇極列家大照天器河、地呼蘇極列家大照 無 河

久保繁雄

城忠信町二〇八祖崇然(元)一世

**興路署で御用** 

四人の少年スリ

と華山師(右)===



メガネ

%府立病院 御用達

ATTACAS SALASTA

本體名 產治日聖吉 士 进街水洞藏树

先先先先先先 生生生生生生

內最高級藥

全般天氣豫報に

過は頗るよ

上費计萬圓は起債認可

と腫瘍を頼を植える、なは明

長用半平氏の経過は十日夜來解釈 殿林局長的題引で卒的し旅歌中

匪賊と交戦







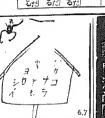
急を要する工事が設到するため

工事能率の向上に努める。

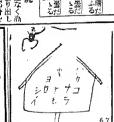
追局では客<mark>使用の</mark>新遺修派その 請負制度新設 鐵道局工場に

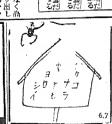
艦隊は六月末は最毎に入志さ 八月末鎭海へ

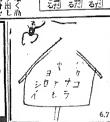
一星澤商店 四十四 四十四







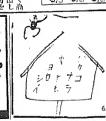


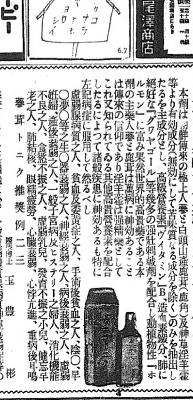


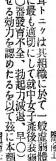












					2	2
稍良	持藏中	pose	不眠衰弱	妊娠後期	話核策	571
良	土百		<b>衰</b> 寄	手術後	是版理	-
段	持續中	==	元進帝国家の代	恢復期	魍	-
良	日日五五五	23	五痛ノ眩暈貧和	手術後	產	
經過	服用日數	患者數	服用時患者ノ狀態	服用ノ削期	名	1
						1

強比劑より卓越な効あるを信じ諸賢に勸める處であるり外國强壯變等に比して美味にして効力迅速なる故に在ニクを本人が服用したるさころ漢方强壯樂より輕便にしニクを本人が服用したるさころ漢方强壯樂より輕便にし 良

反有名頭店にあり品切の場合は直接御下命を乞ふ

智り回髪地には的四下基の

角關係に悩

李四厚、朴水

養元效生造運化さん(き)が服務、 頃京城内常町三七地主権担主氏の

ばらしいプログラムで飾る 京日 こども大會

必要整盤伯はし

朝鮮に深い關係

(書間) 入場無料 會

恶醉機能 へあれば! 店理代



人の顕都を石で觀打したゝめ騒ぎ となり奇點形が父に加勢して奇點 ことから口腕をはじめて殴り合ひ

れたのを怒み、握に毘奶を揮ひ匿 【後天】単か三十圓の無心を拒ま

なく父健大喧嘩となり損か合つで「アバート」緊急層住露に業物上級したので一時的すつたところ間も「午前二時過ぎ市内松島町一〇伸旭」は大きくなつたが仲禄人がとび出「彼した事侘があった」 ある九日

# 婦("t)初週町六一開沈楽晴("t)の たので成が宋を引き立て、宋へ肆 に長さ八分派さ六分位の傷を資は一

## 【羅南】邑內生駒町八七大工宋璟(たが、 折角の雨も雀の涙

拠省方を願ひ出たが赤戟に堪へら ず一男二女の子供を抱へて困り技 るる夫の相離は六日開城署に

れず家田したものらしい

酒亂男友を刺す

### 解けぬ『浿江の怪事』 科學界の謎、鮎の棲息と この河選んで遡上産卵するフグ 全鮮に例なき奇現象

## 一十米の斷崖から

俗東江に墜る 取り組んだ三人の喧嘩男 人はつひに溺死

受取っての路途長浦鎖の山中で数

しをの金を作って長田陽十六道

既面東新里市帰版の長男金明師若 塞山鍋」 容年八月四日甲山郡雲

出たまと一ヶ月になるがまだ部ら一た **过京城に行ってくるといって家を** の基朴順女。三日去る五月八日一 【開城】村四端月町六〇〇字相記

炎を連載しついた五月二日死亡す 地方法院で課金八十国に属せられ るに至り洪原語で檢驗、八日成則 結缔職党を建し更に急性化機性資

南浦上水道

またも危機 府民の節水により

つつある。故に内服藥、或は洗滌、注入、注射藥等にて此間にあるにあらずして、尿道粘膜の側管を蠶食し、滞在し慢性症に移行したのである。この慢性淋菌は尿道粘膜の表

淋疾は感染後、一二ヶ月を經過して全治せされば、

既に

の慢性淋疾を根本的に全治するは極めて至難の業である。

しかるにウラルゴールは敷ケ月、或は敷年、十数年にわた る慢性淋疾をも、治療し得る最も理想的の新薬である。

南側を握くといる凱恩な原法を探 置きそれに街豚油を塗つて子宮の に二十五人の大豆粒大の芝草灸を

され同女の脱出した子宮頭五ヶ所 (『大)から十宮殿田証の治療を依頼和里並悲歌方で同面中河里西金得 みるが去る四月六日<br />
問題通過面部

月ぶりで去る八日 得望の雨が降りは したものト地面を いら九日にかけて

十割から無覚許で灸祭業を続けて

意地悪い空には雨はなし

殿伯内胚院里並和末。こは十三 反興 】急所を焼いた灸師にお灸

つたとめ資金得女は側面から侵入

充分請すに足らず

遠越いて十日は糖」この際雨がなければ必ず枯死する。観峰に各部の小作器鏡館は聴手占そのまゝ窓地襲く「ようか」、厚葉とデにオースの「「上青ツ十五年を対してれな事件と

と要が三、四類出たばかりなので、月能以十五枚を示しこれが調修と感されてゐるのは都作で、今やつ、であるがこの月さへ解目二枚版の

**く要色に耐されてゆるが、斑も響」に脳介能師に認度せればならぬの もところを順記観査器に見けま事態破害を目の激り思るが如「鉄路は自八十段、五月といくば底「水泉馬草製画経験書景で」** 

個で春を盛り三十日朝駿旺けてゐ

殺を防止せより

時候の變り目、或は飲酒其他の不攝生を犯す毎に、

七日間の豚箱人り

工兵十九聯隊

昇格奉告式

與ふるが通例なり。故に再發の恐れあるもの、及び旣に再 び繁殖して旺盛となり、藤楽當初に劣らざる苦痛を患者に び繁殖して圧盛とより、 80000円の側面は潜伏せる淋菌は、ここに生活力を復活し、 再粘膜の側面は潜伏せる淋菌は、ここに生活力を復活し、 尿道

寮せる患者に對しては、 速かにウラルゴールの短管十本入

或は中管十本人を使用して再發を防止せより

性の

旱魃に悲鳴の棉作

心が五国の高替金を惠山局から

された岩州郡生れ甲山郡大五川東

新里女別覧 デ は近く形を勢行さ

勇敢な海の漫

睨まれた氣まぐれものの正體判明

酸質式からの開途局面座構制地先 門面維事洞者點文(\*o)の三名は去 大師】高麗郡名山面松谷周一二一まに墜落、鋭いた部落民が總出で「らぶらしてゐたが、いつかな魔が」れることになり西大門形務所から 八郎奇學行(た)と次男監視(ご) 茶山面水防鄉 教助につとめ奇學情親子は教助さ れたが奇野文は建に溺死した

配行された面協議館段選撃運動の 行右岸まで來た時、昨年五月

無心に失敗

熟師中刺す

間の無心をしたがコッピドクはね

吸部を一哭きに刺殺し逃走した、一で到底上城は不可能である

なく最近節御を思ひ立も腹に三十一死間自受人の有無について惠山智 (ことを見って)の家族があり極度 へ開館があったが同人には要手が

でその日の暮しに追ばれてゐるの

十九師團参謀部で

脚だが最近日本近海に出逃する怪は一行の即かな禅の旅に微音深の

重な訓測を行つてゐるが、五名と

解釈が多く非常時の折柄であり慣

月間としてゐたこと戦期、常局で「我の後の後の後の人」と、「職」良民を重要したとの報あり面優指を心味る、覚まぐれた何の機能を「を吹いたり趣機を「て越んでゐる」自能論院者の解戦人名思れ穴名の意とは、「我

市県深南台部極限済みー

郷官一行が組織中

六名の良民

朝室對威商野球

**乘組声年陽氣ではしやぐ** 

は一時間休まねばならの程地下伏一の節水によりなんとかこの危機を 除、第二水源地は五十分揚水して |は毎日空をにらみながらたと析民

かまたもや危機に瀕してゐる、第一細さ、しかも最近一日の使用第二

切り拔けにご苦心

水源地貯水量僅かに二萬二千电一千百电内外であるので府水道係で 須南浦】 跳く好天に府の上水道 | じて最大一千六百円を揚水する心

道内の淋菌を死滅せより

然らざれば淋疾は根本的に全治せず

流水が減つてきて終後連翹で辛う一切り扱けるべく心痛の態である

縺れた土地賣買

作業中止で上つたりの

ゲペウ不法射撃

の断関から洛東江に減つさかさ一心上発音(こ)は昨年四月渡南、エー・ペ・ウの不法計解事件に開する 由氏の質労職本願天草地大仕生れ「子東方約「里辛」における献献す「、五月二十一日午前八時時高若てバート」要学居住露店業職上報「簡級主國選鈴十葉界際師立」民献「参派部から九日左の通り総裁した「中間二時過ぎ市内松島町一〇帕地」 [羅南] 去月二十一日の風巻縣選「収加調べい結果について十九帥縣」 聚中突如ゲベウより射撃を受け 方約一年半第十號界標的近を巡 (中島)以下十二名が長頭子東 原道開拿子 関境監視隊 王中士

三、王中士は約三十分該地に停らず)の時なりの時なり 射撃を受けし地點は十個界標に一、射距離は約七、八百米にして し監視せるも何無變化なきをも、王中上は約三十分該地に停止

定州少年殺し

即死せしめ憂充職ました殺人孤定。日本を一跡、九州曹端を鑑ってよ。賜りまられてゐた竜鴉一萬國の詫から想追の少年を總勢斬りにして「避難准候を突破し太が洋へ出て波(ふ大戦からはしなくも四年間職に「富州」修製、特神の異精協能作「商を出郷、日本海祗殿を鮮田して「この寺史継げ法選尾、帰徹とい

臓師と知りながら

安値で買ひ込む

泥棒の上前かすつた米穀商三人

當時の眞相を發表 たるをもつて監視隊これに関戦

をヨットの中から眺めながら口暗「戦略駐布所の動岸十五道裔製に各「笑へたが結局五畳」で研究が勝つ、一般をはいい、「一条展」(著は第一八月末班女に名音下編)午後三昧中から全難繁年と一戦を

原内一部の地主、濱州郡四州面沿 ありつけないため彫敷起濱州田駿砂原採掘中の日本鶴業顫戦と尉蘂 したところ鷗だ五十餘名は寛像に衆観を持ち本年三月から得大船で 郷中遠に折合はず九日作業を中止

即黒郷時申氏との間には同地主の一所に大器押しかけ媼談判に及んだ

問質配系統の京城、金鑑著書州容一ることになった

めで語がまとまらず様み合ひ、

て圓褐解決、十日から作業を進め 結果、一切二十銭の價格に落ち

可称次の部胞組織下に潜在心る淋跡に潤しつい、酸時間にわたり製造作用を 平等に分布密着し其の主主徐々に内容の粉末は尿道粘膜の微細なる 末とし、此の粉末を直ちに溶解する所の管中に 膜深遠性に富む色霊療とを化夢的に結合して動ゆラルゴールは殺婦力強き特殊の銀翔と、精

入れてある。之を尿道へ挿入すれば、

接城する事は不可能である。

旭十五日即は地三十銭を要求す

【満州】 邑内石橋町以南旗町の鎌 | 光氏が百二十名の鎌天を使って採

鑛夫の强談で解決

外部へ流出し、其の作用は一回僅か数分である 内へ注入するも、内容が水溶液のために直ちに に満掃するに過ぎない。また、銀剛溶液を尿道 させるも其の作用は、尿道粘膜の表面を一時的 死滅することが穏極的に必要である。しかるに

之に對し内服薬を服用し、尿と共に尿道を通過

男子の琳疾を急治するには、厭邀内の淋散を

斯くの如き療法にては、粘膜細胞粗維内に潜在

繁殖しつくあるが異なる淋菌は、頚底短期間に

年前

の金塊密輸

**浮浪者狩り立てから發覺** 

に飲料水が給のため溶消して時節

カ三順の小コットで五日廿一日上 の一名黄海陀生れ金賀帝と金錫世

にひそかに手後してしまつた、 ・ 大は質用層に駆けられたが、ネークなに際にして自一番の出りには、自用層の期間に とりません」と言ひのがれ、際 でりません」と言ひのがれ、様 萬国を安東に密輸した、勿論組の李寧善で昭和八年十月金塊の 密輸犯人は黄海道安岳郡安岳前

上前はねた男白状 ただる。 た野祖と、家族から、万国城か今回機器された、即ち会が 明るみに環境された、即ち会が 明された環境を観光から次の事情を 別は一萬国を受けとつて事情を 別は一萬国を受けとつて事情を 別は一萬国を受けとつて事情を 別は一萬国を受けとつて事情を 別は一萬国を受けとつて事情を 別は一萬国を受けとつて事情を 別なたきや意楽に得苦するだっ しめて逃走、策録刊にブライン つかょつたことを員目するに至 行れるのである

間に安州和新安州南元州浦魚関屋

【阿南浦】膨いこと

【安州】八月午前三時から五時の | 部を通じ北南部隊あて透附した

魚問屋に忍び込み

賣上金二千圓失敬

普通の慢性及び再發は、最初に知智十本人をご雖も其の效果は質に驚くべきものがある。

初感染は勿論の事、たとへ慢性離治の淋疾

故にウラルゴールを数本使用すれ

し。感染早々なれば短輩十本人を使用すべし。 長管中本人を使用して治療し再設を防止すべ 年にわたる固疾慢性症は短警、中管の未ぎに 大に中管十本人を使用すべし。駆性か或は數

ンクを持ち出し在中のその目船場 対館均(こ)方へ隆徹忍び入りトラ

眼を廻はす 小作委員

つて威與地方法院で愛頭した小作 二百國六十銭を愛國鄰人會登川支衛突が減し過ぎる――本年度に入友會、図整館からの献金を合せ計(医異)あまりにも叙利と憲治自、の主観で側いた北海皇軍政問能で、「「「「」 いっに図と変温に影友會 北滿皇軍へ献金

げした魚類段上金干九白国を砂取 ナ型室陣を辿り配採中 ・地道した、宏州器では時を移さ

強に二十一 町十九で と大威張り 小規校を資かした。 課の) 連中 『昨日は

先生選は報いですかっというと問 ・それに概断さんの註釋つき

### 真鍮に化けた 犯人捜査に大活動

きいて思はずウヘッとピックリの

生徒といっても高等科ですゾー

馬山の倉庫破り犯人送局

金巻扇(\*)。扇方巻扇(\*)。馬山所米 | 一般都製と共に釜山は売島山文藝 てゐをかった。右に親き衙田米倉敷産徐和寺(\*)。扇方巻扇(\*)。馬山所米 | 一般都製と共に釜山は売島山文藝 てゐをかった。右に親き衙田米倉

活きた更紗模様―野薔薇の盛り

一国二十五百家座の個引で購入しまり一国五十銀内外配料は以まり

たついて担當群しい域から70万円と、と思り至然だらものである。 を問題に願いてみたものでが小拳は、は違語の根据に対して抵債すれ では違語の相話に対して抵債すれ には違語の相話に対して抵債すれ には違語の相話に対して抵債すれ

では定許のある法院 型と記をはじめな記



使用に要する時間・治療に要する本質

-三時間より六時間 -一回僅か二、三分 -一日一本或は二本

耆

-本入(勇子慢性周疾用)

(外に大量人、病院用あり) 發 賣 元 友 京市日本梅廷木町 日 田 三円〇〇 合 (耐能計文は選れながした) 資  $\Xi_j$ 

優智口座・東京・一九三八 電話日本橋(二八〇 會社

説明書進呈

鬼に角痒 くて眠 れないので頭脳

化鹽国が入り益々思比し組織を

あるでせうか

顔を洗つた跡が大變

なこと

等のものに刺されると皮膚炎を起 蝶々、毛虫、蜂などが出で、これ

使用する濃の単、何とかハツブでしたらよいか(瀬戸房間投資つよく)

後は大庶悪い、特殊な盛風」さを忘れ続とする。これも却つて

からよ「様な事もあ」れもよくない、ひどい男は過で密浴は一様痒を止める。個人の木の第を入れたものなどど

れもよくない、ひどい男は酒で序

いる人
るつてまづから
夏へは
逆虫
車も

野が人間にもつく、月間につく

さを感じをりましたが、其跡が一たのを質にかけて色々の楽人手雲ました虚聊組が赤くなり大分第一気で京場く懸り皮膚の炎症を起し、人流後側い手拭を以て顔を残ぎ 湿いでが フォナー・フェーしてつばこる ヨ

たのを気にかけて色々の某人手閣

と、父ひどく復つべらになった。米なのはよおれたり引きつくたり

のはよおれたり引きつくたりいせらに脳ひます、しかし耐

新しいやうに調ひます、しかし組たとフィロンをかけたとけです分け、それよりも仕立のよいものは たり色があせたりする事がありま

-000 ひ扱取のイタク

君の皮膚が極々の刺腹に動して強

[答]

瀨戸病院長

いため一寸した石殿で混らてもカ

たまらない、年くと次に水原

く縋つた色のお化粧をしてみたいとおつしやる方がございま

0

す化粧に就て



を荒らし駅は後にシミを聴すこともありますが減色でし

تح お化粧法のみでが見なやうに同かされますなら即クリ しては御自分のお肌の色に近い色をお述びになることです

しかし最も自然なお化明法としま

人 跳色

ましては先づ化粧品は削

作陶品展

自分のお肌の色に最も近い色を選んで水パケを使ふお化析法をします最 まったお顔の生地をかくすお化粧法とし

水分を切りバニッシングクリームでおさへ其上を文物にておさ、ます水

お化粧にはつやが出て本常

お肌を整へ積、証額をつけました後を水パケに水を含ませ十分にならし

ご指導の贈育舞踊岩島先生

ーキー・お話なごビツクリプログラム 嬢ちゃん総出動

|鋤蚕的蟹が壁枝の生生であつた粘||鷺のお響さん遊で、可変らしい新| が、この度の穴の皮をであった粘||鷺のお響さん遊で、可変らしい新|

一四日府民館で 尿日コドモ會

やうになると特楽モスコーは広派 とがこの重ウラジオストックに到 四変のロシアの降水船と六俣の船 な他となるでせる

党でとてもすばらしいプログラム。日午後一時から京城府民館の大器

で明くことになりました。みなさ

0

るた原日コドモ曾は十四日の日曜 みなさく遠に永い間ご無沙汰して

コド

モ

繋ぐ大きな道を置る計議がありす に迫が通することになります 魔を貫くトンネルも出來シベリア さらにまたベーリング海峡の

がのつき、ノビを素敵によくし、

基礎化粧料

がなく、滑かな若肌を創るばかりてなく、 ツと爽かで、ベトつかず、クリーム負けの **激刺たる魅力的健康美を生むこと** 、吹出物を解消して、お肌の生活力を旺ん

して百%の効果を強揮すること

あります、その上、ペテイ・ブー ・機能と、も一つおまけはパラー ボバイな どのお 馴染トー

出小學校太田先生の面白い産話も

第

十三月の雨日午前九勝から午後六駒展大森光彦氏の作駒品既は十二 措膺をしてゐる和東日向守との試

になったを思った、歌都をしては試合を選まれて、これは困ったと 一般じて、失法に於いては家中第一をためみ、技師のすぐれてゐるに 父兵衛に花を掛たせてやりたいとつもにも確を付けたくはない。 北部は大守から後塵冥異所とのけに、至つて接人である。 所で、この日向守は、輝元の龍

阿が勝てば、輝元の調整があるだ 無事に納まらなかつたらどうな

の親ほど掲述がある。交兵衛は前 へて 交兵術を 総存み にしてかい しかし傲慢の男を見え、木剣把

ノ利勝の質

しかし、此の事は武部の討らひ にも述べた如く、この時十六の若 置いたら自然に半年低で始りさる す削減する様な事を何もしないで

戦合畵漫案新難感瀾

間 一十十五の別名二十一で始 総す、が単語分割で、四年アメリ で、少年時分割で、四年アメリ で、少年時分割で、四年アメリ で、ので派は認めずいつ事を に使内の症派は認めずいつ事を になっている。 顏色蒼白

一般げて、助名をあらはしたことな

まつ、常分は屈屈厥されたい、吾

元公の御酌はよしなにお取消らひは、目向殿に勝を纏り申す故、郷

めた時には、敵將河合少幡の首を

で、備中河屋の城攻めに功名した

とを望まれたと思ったが、節退し

さらい、理由で、武部を困った

父兵衛が十二歳の初降

を伴れてきて、その彼は、珍味を

る程の習將であるが、父、一面我

原館式部は、城内の町

負ける默契

大將でなかった。 當時、

石鹼で矢鱈に洗つても駄目です

いろんな樂湯も却で悪くする

本田 博士 事過度無確々の場合に來るので之」正しくし適度の無動限形を払み取事過度無確々の場合に來るので之」正しくし適度の無動限形を払み取事過度不是で輕限で足够の

顕色の新白いのは「村が療法としては其の酸肉と思は」 脳い腕が一番汚れますが

るべく遊音物を聞ることが必要で

笑ふと痛い

ら無やみに加健性のものでは

答——潮戸病院長 ら個手紙では分りかねます全員

一郎に及ばず、月化器が弱り毛は 毛型が削くなるのは敵がに非 红

k

ij.j



れから和泉日前守を呼び出し、

出で機関が終ると手頃の水側を押 如何にと断地を呑んで見物する。 下がズッと医流れ何れもこの勝道 **集術と試合させることになりま** たが、雌元の左右には、毛利の臣 やがて、個人は瞬間の中央にす

響馬八龍の始許振順を得てゐると 色送票く、背支高く細形ではある 人物を見ると、年齢は三十四五, の所が逞しき立派な武士、

本人の肌にピツタリレた無類の品質を創り上げ

■ 舖 本 料 粧 化 ト

以來數十年の經驗と不斷の研究が、眞に日

刀を發揮して、シワ、タルミ、ニキビ、リバ

の原料と優秀なる技術の合致が、强力な浸

**』るゐでん込け溶が心夏と究研の斷不もにけつ一** 



その理由! クレームは

創を肌若 品一第洋東 .

-101-6

京城實

業

八百米代表 青地球暦男

距

日活時代訓部の總師たる大浦内閣 大河內傳次郎 映畵十周年

◆男子中等學校伊勢神宮競球大會 | 闘手を迎へるので目話ではこれが の男子中等學校伊勢神宮競球大會 | 闘手を迎へるので目話ではこれが

ハンブソン(英)

女子中等學校第十八回全鮮

庭球選手權大會

段三 <del>紫</del>梅花

對局者の言葉

廿八日(個人戰)

運 動

込

廿二日まで本社運動部宛

『惟一人で……』と言った知識は

ビックアップ

の戦に一度層れをみせるが、今番橋本君(京龍)は九回の中代七回

度胸者松元東の

を浴び、その後潮洲孤菜中であつたが、内他への鰯途ファンの熱思により再破することに 門京京館 一部。歇川網技主演的林寺文廳。監督行本細古。 6世界次郎作品 2優小笠原章二郎丰演 野水浩・夏目初子主演 坊っちゃっ 開入。最上級である。 **石草映画劇場** ールスターキャスト 酸 酸 ん下お旦那



座科 婦人科 ジラキサトル 壹泊金式円三拾銭

淋





老衰の豫防

本 1 Ø 特

\$

南大門通・ノ四五

白虎计 藥品部

東京銀座 新潮製藻株式會社

定價五0.100.100

あげよ日の丸

一種のてゐる。富江は二十二

處まで食ひ込む

中距離、强い海外選手

二十一日 (日) 年前八

なった、変態子樂励繁は去る四月中旬から京城東洋回場に明初の折連日徽は、講都の隠讃

一七日夜七時半から府民館

燥笑漫歲名人大會來源

豫防薬らい

朝

がおみやけ

44

文明日登巻、東京本町橋川橋四ノ宮、野連をゴム部の日ム風船・中の一三、連合・明本の一三、連合・明本の一部に、東京の一郎に、東京の一郎の一郎に、東京の「中に、東京

の活躍機想 ク日本選」

五百米

助網はまことに関しきものがある

映鑑機関日報 (九日)

**州沿演奏會** 

單味の白檀油球やパルサム球及び在 の連用に依つて早くも薬が慣れ其後 來の治淋薬等は多くの場合四五日間 の製剤に苦心研究したのは只此點の 、薬効を確實に識るにはリベールの 、腸粘膜よりの吸收速く服薬翌朝尿 現象を視る事が出來る。 薬後に日を追つて黴菌の滅び行く にて比較檢査を行ふのが早道で服 服薬前と内服後の尿を採り顯微鏡 うみ去り痛み快よく消散する 由り體外へ洗ひ出される、由つて は服薬後勢力衰へこの殺菌性尿に 尿道を使しつゝあつた無數の微菌 は藍色に變じ撮きリベール臭を放 つて排出し此時己に快蔵を覺ゆっ 薬の撰擇を誤るな

の需要激増し各國の市場に於ても亦 みであつた。今日世界的にリベール

**今や輸出先二十ヶ國に及ぶのも蓋し絕大の信用を博し旺んに賞用せられ** 其効果の特に優秀なる為である。

本舗より直送す (送料不要) 本舗より直送す (送料不要) 本舗より直送す。萬一品切れの節はの薬店に販賣す。萬一品切れの節は 然慎まねばなられる な目に遭つて後悔する人が多い、斷 菌を逆に奥へ押込んで膀胱カタルを 起したり睾丸炎に罹つたりして散々

自家尿道洗滌又は局所療法等は、敵



七日中 三岡

计十 七三 日日

大阪市東區南久太郎町



東然人気沸騰・追加注文治々大海到! 東然人気沸騰・追加注文治々大海到!

後悔先きに立たず。今すぐ本社又

変見に溜ませたいと買つてきた文兄 がひきづりこまれて響んでしまふ。 成の望世界を展開した名士敬前家早を挪 での望世界を展開した名士敬前家早を挪

9維新英傑

箱 口 油 挿

秋千 田富

報

新さらしられるこの歌語とこの原語と 背負って 立つ 南将軍の 風貌はこ、に 離を 背負って 立つ 南将軍の 風貌はこ、に 離を 背負って 立つ 南将軍の 風貌はこ、に

級を相導す肚 (離析)、 題をも流かす日本海大道旗の幕は切つの狭意!

四十共刊夕朝 **于リ 東月** 由音為兄 人行政条略 今之三明4 人 新 田 日丁—四十大京城京 武禄日城京 光令安全 所行政

経費 大評判大好評全國を風靡。

を表生のである。 本前に低に、深を呼び、今や嵐の如く賣れ出した。面白くて涙くまし、二將、と大暇史を護り、 海軍記念日を祝して、第二回配本「東郷平八郎乃木希典」は、配接家庭から本社へ注文大殺到、發送部は大…鳴の大盛況!

菊池 寛先生畢生の大業 F

14

士によって、 近代に到り、 り應用せられ 繋する 因して腸内に 腦內腐敗。異 とは、古代よ の治療と稼防 有害細菌し 常職酵その他 ナニコフ博 諸疾患 起

F

痸

腸カタル

膓 Ą

疾 小兒 患

安全に除去します。 を防止して有害細菌 ける腐敗・異常醱酵 **醱酵性下痢、消化不** 後重、腹鳴、倦怠感を 能を正常に復し、 及び蛋白質を消化し を死滅せしめ、 澱粉 用すれば、膓内に於 ビオフエルミンを應 に乳酸菌療法劑たる 良其他諸般の下朔症 て、胃腸の生理的機 急性。慢性腦カタル

安全にして且

の合理的處方

盡發法を試み

ることが最も

ちねたる乳酸

腰を頭か その利學的根

上世



めます。本卿は小兒 にも服用容易です。 中毒症狀を消退せし

め、有害細菌による 消化器障碍に對し、 粘液便·不精化便) 胸機能を正常ならし 腸内清淨効果を收め して、整腸消化及び 害、副作用を伴はす 用容易にして安全無 ビオフエルミンは服 榮養障碍、發熱等の のみならず食慾不振 無便。水襟下翔便。 乳兒、小児の下翔症 力なる整勝及び制備 つて、消化を良好と 主劑たる乳酸菌は脂 ビオフエルミン中の 常習便秘、或は一般 に起因する項固なる 鵩內腐敗。異常廢酵 勝内消化作用ご相俟 存せる糖化菌による に消化器障碍より承 制酵作用を有し、併 を便秘症に對して、

去することは、長藤

法即ち老妻の豫防に

によつて、便秘を除 酸菌による整膓作用 フ博士の唱導せる乳

ものであります。 科學的の基礎を持つ

造切なる脚氣治療法 適切なる脚氣治療法 ・ B 刺この併用こそ、 B 刺この併用こそ、

であります。

なし、荣養分の吸收 通を促進せしめます 動官能を調整して便 を佳良ならしめ、蠕

> 老 衰

症

性は有力なる老衰の して便秘症には明か 能障碍は動脈のアテ 證據であり、肝臓機 動脈のアテローム變 に肝臓機能障碍の招 し易からしめる。而 ローム變性を惹き起

便 秘

症

脚気の原因に関係ありご認めらるム「ベナルス・コリ・コントルス・コリ・コントルニオール」は、単独するも消失セキセルフェルミンと特用すれば、初めを特用すれば、初めを特用すれば、初めを特用すれば、初め

より、夙にメチニコ 來を認め得る事實に

町修道區東市阪大 店商衛兵長田武譜 元 賣 發 町番二區田林市戸神 所驗實生衛戸神群 元 造 製 町本區積本日市京東 店 商 衞 兵 新 西 中 器 店理代東關

饗店に販賣してゐますの 柴鐗の二種あり、各地有名 ピオフェルミンには 粉末さ

整膓・殺菌・消化・健康保持の効果を徹底せしめ得たる製劑にし て、各種膓疾患の治療に豫防乃至老衰防止に對して著効を收む

ることは、臨床醫家及び實驗家の齊しく確認さるゝ所です。

び繁殖力の旺盛なる乳酸菌を主潮とし、二種の糖化菌を配して ピオフェルミンは乳酸菌療法説により、從來類例なき生活力及

殺 崩



36 808(0)

國防の積極的充實

王要なる題目

際所導長より認動競技定の結果を使二時より本部に附部的を明さて

陸軍省部内で立案を急ぐ

(友) 黨務部を新設

公開黨費制度の實施をはこめ

憲政擁護大遊説や政治塾建設

政黨更生へ

おら上、つしま……・」 独立であるらしい何がそん。会校の全有担に現へたか―― 独立であるらしい何がそん。会校の全有担に現へたか―― だづその数心の所任を終って見ると「製価非常に関心 ないがっしてある最中にゾロリとしたが要かが開放機材 なに好きしてある最中にゾロリとしたが要かが開放機材 なに好きしてある最中にゾロリとしたが要かが開放機材

末底行などやつてゐる暖があるかとか、もつと時局に襟視

る数節だ、やれ體を失失にしるの、出入りに注感しるの選をした、 されられた 大き なものが 他にある。それは解はうづだかくなもつと、 大き なものが 他にある。それは解はうづだからない。 かあつかなかつた

万長官異動

退に甲:地方長官の裏動は左の如(他つて飛驒文部大路の質素、配省入り及び井瀬宮城獺知事の場。 正文部省豊楽學務節長 ここで記録業學務節長 ここでは、日本の大田の東の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京

版館に入りが龍ののも海上の埋職。 島の燃況を融影、午餐居金融に窓州に殴つて來た宇道機管は石器。 海の洋上に淫ふ島々の顔を纏つ有態里、深州島を一隅し午後四時(へ向よ、一夜明くれば橋管は今有態里、深州島を 一隅し午後四時

山口縣知事 正五位動四等, 海川 選男 任宜城縣知事 正五位動四等, 海川 選男

ランスにおける総能業はその指導能が

あるが、併し此國に非常な問題があるの

勢力を強化せる共産

脳洲國ハルピン特別市

最近のアメリカに於

五の心質点、急退心質点の凝磨は全く異な信頼を失つた場合、百四十六と自己 力化し、それだけ共産黨の

、民戦線内閣は

あげて共産党に向

**運行のためのものたるとの限界を設** は無様性的なものでない、即ち人記 扱ってるない数で、社會漢文母者をそ 即ちこの整明はあくまでも共産黨は

傘下から引放さないと同時に、他 の間友であるとて社會就を敵制的に

で造り出したも を破死する後に作 を破死する後に作

金田十銭 金一 四金五十銭 金三十銭

・エドレン氏は 理想者ベンクト

受賞者シークバ

101—112

は▲人間は勿論建御等は一般にあるべき高器度が一分でも関けった。

週末旅行のない首相 寫眞をとるにも非常時の身なりで

時の彼ひに反かぬやうなポーズを脱ってから掛らせる、

前途暗澹

し種々出版を遂け同二時過ぎ踏よ

**帝國政府回答** 

に開催のローザンス條約敗訂

国航で別かれた定例単位大写書版「東京進語」十一日正年から首相 早る心分補前哨戦

活題となつてゐたが、本所では慣不清を持ち、辭麦を出して其海の

字軍を起せ!

| 【東京電話】||採且編州関大使謝介|| 「パー町大統領は前後にケ年に記したニラを解釈に敵戦して てある アメリカに獨政制を布からとし、討して曰く | 「東京電話】|| 「クリーブランド十一日同盟」フ | る泥脈を破り十日を共和原大衛艦 アメリカに獨政制を布からとし、討して曰く

沈默を破つたフーヴァ氏

ため十一日本紅来荷 (慶源無兵分除





五回七 三回電米折薙四田二 三回電米折薙四田二

=

編後期 編後期 編後期 編後期

李範昇氏は

休職命ぜらる

地上代の法解問題に関する説明をれた、権田大使の劉示に大いで現に権田大使の劉示に大いで現は田然、権田大使の劉示に大いで現は日常、権田大使の劉示に大いで現は日本の経過以下登録を開発を開発を開発を開発した。 順収、條約案に対する一般的は疑

引頭き電磁を照明、これら派問題のあり午後四時終了した、十二日も

日金面的は楽をする酸型も出來な」は原待出來ないと見ら

い存碌で組合質は単に職業的利益。 もブルー 本 首相は等動権 が不満

瀬は去る七日の勢撃<equation-block>瀬にもとづ「を機とし属の社會主義時代の實施(ポリ十一日同盟)フランスの報「熊被を削削をするものでなくこれ

各組合と雇主との個別折動を行っをはかつてあるのだと観測するも

てゐるが選邦せす今のところ回 のもあり事質とすれば顧黙に解決

下げを強行した上失楽数済ズヴェルト大統領は弗の平

はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。

金瀬端眼草豊瀬は十一日午町九時 後の諸同語協議のため招集されて

効 能 治 新 熊 渡 邊 輝 綱 藥 房 東京市縣市區廣町廿一番地 過勞の癇崎咽喉の痛りの痛り、ある。 み神 經 痛

はいものであつた この熱度は電気のス この熱度は電気のス この熱度は電気のス

朝刊八頁

なに

でつ

1/2 4

0

の「新國家施」から膨脂した「ラ

現れかっその最も合理的に組織 なつて、世界共通の現象となっ

首相の繋がかりで、気を様の制

から結婚は法律によって影響する

粉をかいふことは音から言はれ

無駄無能とか、浪費退而とか、

駄排除

說

結婚を奬める國

結婚費を貸付ける

獨逸の婚姻獎勵法

伊國の巧妙な宣傳

來たことであるが、世界大戦後

人的、家庭館な難念から此節

ンやヒリス博士などであつた。ラ

かざす他太利婦人であるが、これ

縦の基に健康な婦人の機賃にあり

てゐる母」のボスター、

たり、旅宿その他の點で常に優先

の話に一日の楽しみを認つてゐるのだ、鷦鶥はフーパーの釣上げた上夢の露を手まねしてゐるり砂點総館パーパート・フーパーと當時の砂點隊ローレンス・リッチーの雨氏は鷓鴣とは凡モかけ離れた復し

とでなく、活かして関うことであ い消極的指導法としての問語を、 「物は使用されるだけ使用せよ」 止の根本思想を以て、縮めるこ

開等に付て相當嚴重な制限、開発動の適否は保安衛生上記 を要するカ 何なる構造

接 物の流は前水材料で発道し且流 を設けなくてはなられ重も其の を設けなくてはなられ重も其の を設けなくてはなられ重も其の に用名が適知事が練認する告水 健用視を設けたときは差支ない に、井戸と規規便所交は活物部の の野雄は原則として出来以上を順 が、井戸と規規便所交は活物部の のから高さの「大米以上とし自報 のの一、井戸と現地である一、大米以上と の一、海路におって足る のの一、井戸と現地である。

疲勞體

高血壓

戦る有名な繁型指である仏の知人から 筆者 藥學士 宇知山唯一

る日のこと、ハタを贈を打つてほくそ笑る日のこと、ハタを贈を打つてほくそ笑んだか。

6年出された肥子が、様子と合催できた。 解集

健康な婦人の程順

し且面積于平方米以下のもの 以上其和二○米以上の道路に接

敷地に闘す制限

つめるということでなしに、時間 物でもすべての

あるといふのである。そして、 たと第方とが、特権的無駄形除

の無駄猟爺という心はけの根本 は、多数の国民がこの心臓で

のであって、身際にもの一富一

ユダヤ人関策の建設を接

Eあつて、各幅展次学

自分の出かける頃は日本銀が今のやうにルウジニをつけなか

いては見分けがづくものではなかつた

適切な期を考案して関つてる配の自分のことを透り文士などといふ チエリー・ガール さへ、父君の情財、細君には遊げられる。ガストン摩節は婦人科賞だけあつて、は何時の関にかぼれてしまってゐた。利一般的に説明されてゐなかつたところがの際場であつたので、懸君の謎の攫り方」してその概箋の正格がどんなものか、あつたが胡楽館ではなく、研究総が自分「鍵接箋があることが知られてゐたが、あつたが胡楽館ではなく、研究総が自分「鍵接箋があることが知られてゐたが、

ランスが米園を共に、その婦人た 出ないのはどうしたことか が遍速や伊太利の標に積極的に 近年

率を高めてある表國に結婚を成職 多くなつて楽たといはれてゐる、 それ数 か獨 身婦人は篭々もつて する法律などは見たくても見られ

商賣往來

にもない

その整数にとつて代らうとしてあるが、 まギーなる製態の効果を、よく特別されまれていっけまれたその最近であらう。 オンキューに対ってないが、その中でも、ネオネオギーだけは、これまでの最低態にけつして独つてみないが、その中でも、ネオネオギーだけは、これまでの最低態にかっておるが、まギーなる製態の効果を、よく特別されたいっけまれたことを表現している。 おども、いん即級なが能器を振声はいっけまれたものの対象と、よく特別されたとの影響にとつて代らうとしてあるが、 まギーなる製態の効果を、よく特別されたのであるのである。

リーキの貼はドイツのヒトラーと「剛け合後に使つべきものだらうである、イタリーに於てもムッツ」ので、駅ろ膨胀網の積機的結電池の岩板は砂磨膜に懸止してふるの「愛り粗雷の窓掌込みはもつてゐるところではあつても、他の民族と「繋といよ角度から以てすれば、失 全幅の意義が含められてみる。だしである、影響形さへ表面では空地イク民族の総既と繁結といい新にしの點では一般の共通性がある器 戦励こそしてるないが、民族の繁 が、日に日に多くなつて来た事は

**尿畿道に於ける産繭** 處理統制確保に就い 尹京畿道產業部長談

一方法により北同版館の脅旋を たさしか、風鮮露楽で施行手樹 たさしか、風景なで、近くま 、原列的では外の場所に合ける 、原列的で大きなし、取は胸 の世間を記して整さった著さの支持 の世間をして響さった著さの支持 の世間をでして響さった著さの大い。

尤も どうにして、てる

共同収録所に出録の示論、四誌 は仲間入に結びすることにしま した、さればを教育も実践が長 とか、さればを教育も実践が長 の職を取りすることが出来 っな際であります っな際であります。 の機がの郷取引を知るとなる。値 選案の償めが取引を知るとなる。値 選案の償めが取引を知るとなる。値 選案の償めが取引を知るとなる。値 と は、後来よりも随便が好きなりなり に 共に、宝磯、股磯は回れの業者 が購入するにしても、違内に加 が購入するにしても、違内に加 のを得ませんから、斉郎僕督の

液臓器で<br />
若返るこ<br />
こ

しかし、植物ホルモンで騒のホルモン

購入に御注意

れるこど

そ……れ から世端ホルキンの効 と、そ案者ともはまむ限ひられたい。早年の時だけ、胃臓の具合な良いとか、地、は無能能・心・直に変を明される。 の名師が残ったとか、微熱・不快感が 配の名師人は、これで起呼を下さおけない、さて歌をものような良いとか、地、は無能能・心・直に変を避けられる。 ない、さて歌をやめてしまっと、のまね、十く現れるが、いくらよく効くといって、は即に避らり、これな様を強つて悪・も、三日や四日で治場が思り目的は重せない。されてはいくられるか、いくらよく効くといって、はいまででは高低を強って悪・も、三日や四日で治場が思り目的は重せない。 されまから これな響を ら続けて服まれたい。 早人にすくめる哲学こなもよっ。 こんな響を ら続けて服まれたし。

でいるには、 原の意味で総合ホルモンを合せ いまったホルモン戦でも、 一種以上のホルモンを合せ いかうしたホルモン戦で、総合ホルモンとかいつてゐるが、私がといった。 はんちょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はん

反應はすぐ

いかと恨れる

一キオギーの資償を却て貼つけるのではな 私は月龍な宣傳文句を順べたのではネオで、それを私はどう説明したらよいか、

0

0 ¢

ルモンで、また質融にその強力が、一點、または下痢のは行しい人、どことなく、は、他の、根毒 とみられてめるのが散物・ 臨境がロチレて容分に回復せぬ人、 低級ポルモンを描いてほかにないと思 ホルモンの特長だからである。 は縦物ボルモンを描いてほかにないと思 ホルモンの特長だからである。 が しんだら炭融はすぐ轄を――これが無か かいかく またしま しんだら炭融はすぐ轄を――これが無いない。

ホルモンの特長だからである。 服んだら反應はすぐ戦を――これが植物 私は定々し、強能の説明は省きたい。

または下綱のはげしい人、どことなく弱い間気がコチレて容がに回復せぬ人、便健

と…… い よのは、これまでが人 | 存頭なことは、臀部が出られてあたが、果 | はホルモン煙がつくられ、 壁がにない また | はホルモン煙がつくられ、 壁がはとし

で記した。 では、ガストンが師の啓鑁上の大郷県 でするのか、しかし、不審を抱。 でつたといふのも感ではなからう。 でがて、ガストンが師の啓鑁上の大郷県 でがで、ガストンが師の啓鑁上の大郷県 でき際信もあるが、なかには現代の を最低した。 現……代では、職権にスッポン ・れぬ見にはぜひ一度験して載さたい。 第一の注意』を参照され。幼く、背脳の鍼い見、光流のない見、肥」 正仮立一囲五十銭。な立訳に説明されてゐるが、まつかく良く 違つてくるはずである。 アイカリ 見き つき はいまい はいまい こうしょうしょう ネオ

重な豪家豪を多量に配合してある。 る。この歌を服ませたしたら、時々、身小鬼の魔長、觀察に軟くことのできぬ強、粽に成是魔家を助長することが顕著であ、にれに、で、これを乳球児に興用したる異合は、「戦戦外角児を救い自能でつくりたるもの」 【本】化】 長戚たる徳氏でもあるの、「大」化」

解になったらしめたものである。 解になったらしめたものである。 東になったらしめたものである。 東になったらしめたものである。 東になったらしめたものである。 東したる大鬼破壊の高さで三百六十個人 断になったらしらこゝゝゝ。。 私が、からした文章を華して大楽に誌「戦められたしв島は歌力あやしも知られたしの品は歌力あやしも知らさがるほどである。

頭のさかるほどである。

虚弱乳幼見も救はれる

「なりがでつくりたるもの」「相切」 長眠たるが長でもあるのとです。 ・ 「コドモネオギー」は 相切 ホルモンは、継続着の成 ホルモンは、継続着の成 キオギーの成単を燃料し 外と思ふほどの効果を呼られるとでする

る。この寒を服ませだしたら、時々、身

正價金一圓五十錢。なは右側の「購入

が、共選・公司関北が後の

SN6D-151

不出願はさつばり

城鐵大增收

は厳密十三萬六千除国、貨物サニ

同期に比し庶客三割四分貨物六

沿が、戦車な取締を賦行してゐる折

世宗面の金領政さんによる非

節き無疑許のまく診療投機を聞け 既生を稼ぎ大正十二年師郷後も引

て えたが 法る 三月下旬から四上月

野球リーグ戦

十三日正午から公設グラウンドで(豫定を)

型表の各地から九十五名、現役志 **國境服务** 一世下部長 成大佐によって
施行、
総城、
南陽 に
邑に
野速する
関標である 則大時半から七五輪院で接近宮班一選、郡総由の上來を 【曹寧】本年度壯丁機造は八日午一間は多少延期の已た

ーム思書が二十四名、花柳橋が 名あり概して身長が低かつたが

新型坡、十七日、新型坡、十七日、新世域南全陸筋、十五日間を底筋、十五日間を脱筋、十五日間を脱筋、十五日間を脱筋、十五日間を脱筋、十五日間を脱筋、十五日にある。

十八個路につ

子面、計卅五萬八千餘面で昨

干頭の際影事故に刺儺され、羅津一ら歴生を見習ひ問題、シベリアで

【経業】長門組配下が配行した二」とは二十八歳頃から五年監環の傍

金光教講演 [集]金

大晴れ甲種合格 命寧の徴兵檢査

分の増収である

會寧木商組

して水質をの他を調査した結果大「度所完成と栽に五萬間を投じて朝、嶽縫の木場避難翳から地跡を似駒。ので急と今秋目下下事中の第二総・嶽線の木場避難翳から地跡を似駒。ので急と今秋目下下事中の第二総・濱線の

今秋五萬圓で造る

倍の増加を示し情繁進展を如度に

改竄傳票で

つまく散財

狂犬病豫防注射

間は低日午前九時から午後三時

羅津の悪人夫三人 詐欺横領で局送り

自廿七萬三十六百十七國で前

も題案となってるたもので木材都「位置、建物共に最適とされ内部を

され嚴重取調べ中のところ十日間

長津湖に鱒

草分け連六百數十名が

今では十分の

一に減る

九千九百四十一回の境加である

てある木柄画組合単物町の郷工配。 消したのに味を占め、間様手段でである木柄画組合単物町の郷工配。 消したのに味を占め、間様手段では上していた。

こと 政治的もか了りことがある。一届で収金五十四に換へて鑑真に毀る「電車計画工館車新所の新頭財通」は、改金五十五国に改立んし韓国制金額のようの、「大田」の「大田」の「大田」の「大田」の「大田」の「大田」の

新築の計畫

件ひ現在同事が所内に併置され

城津貿易

は十一名の顔質によつて組織され

れてから既上四元にもなるが、羅一度しこれがため同書地子の他に頼 かてゝ加へて都附による素原立は「に輕まりつゝあるので魁地一萬五川直で發力のない者も祖當に勢く」及範し、一方有志の審附並も順關 その名に相照はしからの不況を持

百坪の勝貫は容励となった

▲移出三五五、九三五國▲移入一の組合で從つて事務所の獨立賦態。

てゐるが木都曾朝の御々たる連中、三名とも難他既に勉験、取調べてゐるが木都曾朝の御々たる連中、三名とも難他既に勉験、取調べ

思思想の清掃

最も大きな仕事

明川、吉州、城津を廻つて

金水める路

南道総倉副社に臨時總面出版のは「一」成南流組版会員は十日成

理事打合會

日朝上道、福女殿園計畫に關 尾崎山祇、伊御學祇の一行は十二 會學」發學組了即者、石楠道派 ける有志上道

自由本被告人同志の提手

等を認めて第一回公戦を終った

咸南漁聯 總會を延期

合を組織したこと

京城日報開城

支

ト設べて好成器だと思く頭を出し

會寧野球大會

遞友鐡道残る

【成興】成興和提前では來し二十

流筏と陸上貨物

スポート制度

取締徹底し荷動きも明瞭

羅津商上會

派廷に起因することは勿論である | 去る六日各地主を集めて交渉した|

結果何れも坪當一個程度で離波方

の内部計第一脳内のもの五件、甌 「北安佐ヨヤスウツ市サー 小城市町氏を設計に供給、陣容敷在の範疇が分け六百数十名が昨今 「霧連」 面下前でに過転膨級神器

外十三年で、許可測みのものは脳 江陵普校移轉

東拓の發電工事で

冨寧は大繁昌

施工の準備開始とゝもに

早く単好景氣爆發

歌迎、ベンフレット帰屋等権津西 | 設立することに決定し近く開源で るが、商工費ではこれ率視察園の一の他官公署質助の下に観光協問

官博に遺類なからしむる。面に呼びかけて急退設立に孤進

**兀山の貿易** 

總計二百七十萬圓

めて強化工作を縋り、從來現焦凱

備を過つたが、更に爾員獲得に発

筒井警察部長決意を語る と若い部長は経織の一端を洩らし

サースければならぬのであるが、大いになずあるの秋心を示した、 ・ 新りなければならぬのであるが、大いになずあるの秋心を示した。 ・ 新りなければならぬのであるが、大いになずあるの秋心を示した。 ・ 新りなければならぬのであるが、大いになずあるの秋心を示した。 ・ 新りなければならぬのであるが、このが、一般では、一部である。 ・ 大いになずあるの秋心を示した。 ・ 一二 日曜から逆に関境地 ・ 一部であるが、このが、一部であるの秋心を示した。 ・ 日間である。 ・ 日

新洲面富昌里流大有ことを優野な 【威夷】偶断生にお灸 偽醫生御用

生意氣な被告に

判長の

**育魁金貴南一派の赤い事件** 

清津で公判を開く

これに力を得た質局では更に今年「國境地方における貨物の樂敷状況

が一目で判るので地方經濟界の動

の通り(三等以頭がでは六日午前

射擊

も関かとなり、好成戦を収めたさせてゐるがこれまた効果をあげがれたばかりでなく遠電数量させてゐるがこれまた効果をあげ征来退々あつた機重視れなどが一部時を詳細に開設に記入の上提出

曾寧稅關の名案…

公である の六チュート にいて、教具圏、 の六チュート

田香、運搬人から最名、敷置、價一ある同様の方法で仕出場、仕両地、届一を提出 四月からこの制度を除上にも及ぼ 1860回路物連搬船を銀行し派役と一部を正観に描へる貴重な参考資助

既の記念日 咸商の時計調査

川原、崔南州事所職、松本原事立を配めた、かくて明廷、 ら諸歌地方法院で自田盛報長傷、「の縁私服難官を配して法廷の「鑑皮事件公職は九日年即九時半か」清建書でも為一の場合に願へ

出九十一萬九千人百三十四国、徐 出は「五十五萬」子二百九十八国、紀成首、韓田一萬四千九十二國、後 韓田は「五七百九十四国を滅じ跡」の「五十五萬」子二百九十八国、

物移出入合計三百六十九萬三千六一何れも地加し合計では自四十七萬 入八十七萬四千八百六十一圓、移一輸入は二十七萬七千九百四十七回

移入は六十五萬三子四百九十回を

浮世離れた仙境

上院寺に登る

として保在されてある庶よ午町十

ものと順び三大樹に数へられ、

取百年を組た古木で天然記念が

時となれば全鮮でも終らしい、

道の誇り僧侶修練所の

嚴そかな入所式

まる、洪所長の武能についで孫が の開所の酢によって暖かに式は始 5式に臨み渋る風官 (修練所長)

> 能感に弱めた、なほ戯度調査部でのポスター機能作製等時間概念の したがその結果は は八日例年の如く勝計調金を實施 り所ではピラ冥像、マイク冥像、「共同就作音で宮民婦人連も参加、 平均時差五分餘

總勢百餘名で田植を行つた

の平均時差となつて現はれた、昨 く不良であるがこれは消防サイ 中のところこの觀へスし驚寒喪士山思七四氏はかねて懸尬蔵文是出 [元山] 道立元山影院小兒科長內

白の振光性の変化に就ていてある

任小學校訓導、羅密鄰常高等小學 佐賀縣訓導 本吉 善平 今(附) **補光州高等女** 職 加靡 義夫 田野である。 を確認するが正に である。そして をなる。そして

手が明確し 渗透療法 の理論

野・金 萬 石

会でいます。
一個のでは、
ののでは、
のので

標語當選發表

汚り下痛まで溶透し早く良く効く皮膚チャージ は 現 別の 大力 ( ) では 対 は 利 ( ) では かい ( ) では かい ( ) では かい ( ) では (

強化策を練つた

右 寬等 賞金各班行回記 野

なぎに至り、

一十日頃まで

**・ 野野元川芹館石洞一三九香畑 平元製版町内 低 曜・野田の観光は野水上しいです。十二十二山田底古方 佐 席 守 二東京図合図本村町三十三番地ノ三十二山田底古方 佐 席 守 二東田の登録と降水上の大** 

| 19 | 18 | 年子の皮膚質にチャージつけ、川並市六反町 「優」本・泰・東京市で高度領町十六書地 「編 都」立人は観想祭はチャージヂ・15 に平が頂く 皮膚鏡もチャージの前に肥脱ぐ 八體市技光長馬剛二 直 永 晴 夫

外科耐噪皮層恰與患者數是百治百糖 埼玉縣大澤町二丁目 金 子 八 十 八

まくきいて他人にするから変型脈で山町大字が親生 許久 仁夫なくきいて他人にするから原チャージを入れているで原チャージをメテ良くなほど

右察等賞金各五圓宛市本那區前門三八五 船木 吳

(注意) 同文句は抽籤にて决定 李在 一本 壯 々 委 及 顧 奇 新 豬 肚 員立會 :東京日日 新聞、大阪毎日新聞社員立會 :東京明日新聞社員

皮膚内深く

に對する

**八**理赶

三日間シーズ 楽品まる

**渗透療法**の真髄

大興、同龢并重太郎 一九點投澤所長、同金

宋一郎、三七點野崎常彦 三八點湯田一窓、三七

特色である。 特色である。 が、で能く効くのが

主催の勘蔵及献四、五飛日飲食

「例気は出鼻を塗っなる。

誕大會

全層有名樂店によるり) 医二・配 (金融有名樂店によるり) 医二・ (金融店) (金融店)

本舗

山崎帝國堂

T官兼大使能整

長拳天へ出

が一く。氏下の話すらび状れて正統一用一年前九時二十分やつと上院等に著

拍車がかけられるであらう

事職保書や機般な商人達の来

觀光協會

商工會で計畫

四の初顔合せ立行つて協性節組織

、確容を整へることになった

大邱の商圏

大即】回題組合、移入商聯盟、

四月自三十八魏六、五月三十七湖 期まで白一郷三計二百四十二郷一四月以降本月十日までの陸水量は 郷土・五月四十五郷七、六月同四月以降本月北京監察排に産面して光づ田観 大切な誤事がに入って値か自七十を製蔵され誤説を勝ましてゐるが エれこ比べて昨年は四月九十六の製成され誤説を対してるない。 エれこ比べて昨年は四月九十六の親主のは一種三計二百四十二郷

業協會総合の商閥接護大きは十一四月自三十八龍六、

忠北道廳含新築に

道民擧って賛成

清州に後援會を設立して

の研究を起去することになった、

李の諸道証、小倉産業課長、川県氏子總代等の手で田値を行 執行、終つて同九時二十分から定知事、楊孝與官、松島内選定、結構の設備もなり来る十四日午前九時から地部景を 職場帝で面積は本帝二十郎、品融は忠北代表品種の「飜」を「記」。『記』で とになったが、動作地は海州郊外四州面山北里の道原事試

**研究部には特別、普通の兩クラス** を科の研究に上力を行き時々部層 わけ、特別教科研究部は夢ら園 品開き來る十二月七日纒つた國史 と努め、魔母の研究グループ教科

横には皇帝歌事。邓小成を設け皇帝 押皇帝に関する訓話。また華安所

**「青州」思北道では本年の新しい計畫として神師番を奉祀** 神饌沓を新設

佐県南小學校では汚れなき催心に

四次映念を別はしようと……まづ一では、推神の道によるまこと一元 中軸とした指導に全力をあげてを |飛ញ日本のスタートを切つた當時 | を行ひ日常生活の販売非常時を釈 ことにしてゐる、又種関小學校一全く整確範囲も「まことの近」を の國家的辛苦の謎を想ひ起させるしりきる意味と信念の瑞養につとめ の教育版理々を確定し、しかも施一りいづれも國産の明賞を 仁川別近にのこる日路戦更を探り | の施政方針と相使つて見策の教育 | る南校の特色ある指導方針は教育

校舎を無領で織り後しを受出来す。で協議の結果全體一致で興意情義 することに決定、選手町小學校の一般が南氏の節伝に伴ひ遠岐重役曹

先づ協賛會を組織

『による内針解和の結晶、私立哲 過少校は既に松脱軍唯立地に建設

有志揃つて田植

一般語、標脈凝影一、脈脱影、蓋み出すことになった。 では、一が膝の複合を建て、堕落はなり華々しく更生の一歩を

仁川私立普校 るるが自民が南陸網の取組みに接

|| 歌の線が脚に入り海路面視を記し 正波調査をそつたりどうを搬いた || 矢印]|| 慶北東接幌方面は鹿上夏 || 郡には歌年駆が飛び歩いて時訛の || みた

てゐるが殊に九龍浦は有掛に人つ一り時の觀念強調、永い日も聞しく

の下に懸行、既に設備に取扱って 製に於て消防組主他、記書剛後接

近川南加端一行二百餘名の大規

【事出】要求曾祖水西和長と開車

戦場のやう、なほ伽肥製造の原源 あまりも加はつてゐるので海上は

今度はエヂプト

取引申込み

ため八日截上城 電源出席の

人 の 動 き

も更生する發見

の硬化は柔らざ

代謝作用を促進する数などからて

大比の海南の成分の中には、

富に貴重な事效を持つ成分がある 下も多難にあり、その他、質に響 生的元素」とも帯ばれてゐるコー

小欄では不可能であるが、とも

この海草のめづらしい薬效は

つ一つの成分の解説は、からし

上新氏 (北鮮日々社長)六日

主として水産物の斡旋を依賴

が響き混ると時の記念日の権がながら午時五時を知らすサイレ

釜山商議早速手配

があったいろう

- 後一時から小県校護界で高女【膚剤】遊放育館映高班は六日

けられるのに、脈壁に到する注意

世更な場合

悲惨な中風なども、平常から充分

[日日] 斯では第二回公殿二 第)二十九四二十五首回を興行 員に際し高田郵便開長、野田、「清州」過數の証刑中継論功行

は巫順になれるせる人が多いのはを失び、家族も路頭に迷げせ、軽

あまりに概念といふよりも、文明

しやお天道様

忠北地方は稀有の大旱魃

植付難で農民嘆息

大は結核を上間滑と確へて

病気である。 病気である。 肚年期からは、結核の恐怖は薄ら いで、その代りに動脈脈を促症、高一型焼する人は、最も危険率が多い るものは主に海坂期の男女が多く 間の危険にさらされる。肚生者 能歴は百六十三り以上を危険と

年齢の進行に

一十一日釜山高女で開く

圏で参加料は一

べく者々準備を進めてゐるが、

動気でサイドカーを飛ばし管内【馬山】 保線區では九日酸兵総 **治線に亘り『交通事故防止管傳** に依つては、これ以下でも危険の

**全鮮庭球爭覇戰** 南鮮豫選大會

決し左の通り役員を決定

古、更に他々協議の結果、道師舎での後の李頼蘭事業進捗經過を報

主催 京城日報釜山支局 釜山庭球聯盟

健康が低下して、一般を確認が

てゐるくらゐである。

極着口室東京四六一八二番。

まり数定場所に順定し、移動者素を仕入することになるので市民も 即じて野野四兵 西宮島市も列席しての登出と際突伏有土地二千八百 内明別化の上にもまた地元荷州市 委員順報者等史間内鮮有力制用係 アの直共と際突伏有土地二千八百 内明別化の上にもまた地元荷州市 委員順報者等史間内鮮有力制用係 アの直続き移戦者実践は遺 観点状。東校組合語は、唐子記用係の直接を移動者を開放した。 一段・川島田三郎・安東正著氏はから、の直続き移戦者を開放した。 段・川島田三郎・安東正著氏はから

【清州】既報、百萬忠北道民が祭 | 春州甲出があるなど、官民協力の | 銭しようと九日午後三時から関係

積極的の支援工作

忠北 農民デー 【『原知』 (約1 反歩)で午前十時からは官民忠北 農民デー 【『原知』 (約1 反歩)で午前十時からは官民忠北 農民デー

【全山】影楽院正と漁業保護のた | 尺五寸二、気筒四〇馬力、 今月末進水の豫定

汚れなき童心に

となったが小様架観主化が中心と、そのかはり気初のダイヴイングと、を響しさせる意定である。整プールは懇望の職職で貢献問題、十米長水路ブール毒散方針に変更、ウンドに活説の機能変変用プール登入了・ル毒散方針に変更、ウンドに活説の機能変変用プールを出り、係職、本年買助計説の樹、なつて研究の結果、機関感染の五、全型八月上別までには大新田グラ

今夏八月上明までには大新町グラ

忠北麥作

せ簡を配し最後的の相談をする語

った。近日中に第二の職僚者打合 外して無視認用をはかることした

思ふだけで

身の毛慄

歸國中國人が語る

蘇聯官憲の暴戾さ

スプリング型、スタンド設備は除

釜山府民の願望成り

八月上旬店開き

國家觀念を强調

野されてあるが、その<u>他</u>因は東 前年よりも二湖五分一座域収を

東京大相撲

今夏鯖の眞盛り

海上はるかに赤旗は飜り

慶北東海岸漁場は大當

像想局は四十四萬二千四百十石

| 古典社会 | 「中国工分」版 | 「中国工分」版 | 「中国工分」版 | 日親在原本的 | 「中国工分」版 | 日親在原本的 | 「中国工分」版 | 「中国工分」版 | 「中国工分」版 | 「中国工分」版 | 「中国工分」成 | 「中国工分」成 | 「中国工分」成 | 「中国工分」 | 「中国工分」 | 「中国工分」 | 「中国工会、 |

非常時乘切る意氣と信念

仁川兩小學校培養に努む

金泉野球リ

十三日 午後二時半高尚――錦川に狭定、なほ観台では左の通り」とが戦は起よ來る十三日から開リュが戦は起よ來る十三日から開

十三日 午後二時半高尚 — 編 町、四時選友 — 郭懿《十四日 中側上時老軍 — 「球内町十一世 敬員 — 法院、午後一時砂友 敬務 — 一時の像 — 一大科町 ◆第 二回職廿十六、七日本他決職廿 廿日▲決局職は廿一日

空の勇士遺族喧問

し、更に真の親心を悟らせる意味

く仕事に倦きやすい、夜は寢つき惡く、す便秘のぼせ、耳鳴り、頭痛、頭重、氣根な 柔らげ、血壓を整へる必要がある。 した兆候ある人は直ぐにも、動脈の硬變を 危險な兆候 ―動脈硬化に罹る素質のあ 夢を多く見、熟眠できぬ、から 一十過ぎからの肩凝り、めまひ、 二十歳頃で老妻兆候を現すこと 四十前後で脳溢血で殪れる人

られてある。

我が耐合性行の研究部では、間

に此の複雑様まる有效物質を完全

に捕り出すことに成功した。福貴

的に作用する細葉でありうと考べ機能関する多くの言葉は分が終合

を離す職番血や心臓がで、または「し、早くもいろいろと急患地撃が突然として働き者かりの形理者」徹のどこともでごにも散場が概比 に加度に注意をしてさへるれば避一て硬ばり、脆くなつた伽青は何時 破れて、頭死となるがわからない 生じてくる。しかも、弾力を失つ を下げると同時に、いろいろなど、因たる血管性の健康を柔げて血腫 來なる薬物がそれである。 大注目すべきは、海貨液の服

★竹るべきは前階硬煙であるた 龍頭に書いてあるそうな症状の少 かと一個疑ってみる必要がある。 めには、常に加手を世根の状態に しでもある人は、高血薬ではない の機械を順度して軽くは競表せい 一光にするは、まつたく歌の組織か なのは人の知るところである 年になるも性生活にあっても旺盛 要現象が次第に退行するが、その 一等にい機狀を強いてゐるが、祗園 復員來の服用御時にして、他跳が うちでも特に性脈の回復である。 り着込るからである。服用者から 健康にして投源を得る人が、長

海草精訓 海貴來に就て

せればならない。

から、早選に拡展を下げるやうに

特に、今まで不堪上な生活に在

た人、梅香の経験ある人、大酒

ことにする。

感子はになるといふものでもない。 ら、劉烈ある海草を飛見し、それをがっていたものもあるが、これも おそらく古人は飛い蔵月の郷臓が ・ 北部野も高さるので、これの際 める気があると云はれてのたが、 柳帯を盛し、また必要を同復せし 古来から街道の戦慄のものは、で、この主義は今で散衆一流の大 體験者の歓喜 安食に館付し得るのを促びとして 所では遺物の抽出製料技術に依り 返り難として費用されてある。 病院では脳溢血素、老養病薬、若 度する福祉間分を上州とした要的 施設福は高等有荷生船作用で築

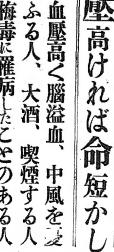
ので、この極率から極出した成分 ある。此の御草は、今まで日本に 文ありたし。 気でまれば長音に銀 行の破害所で設見した血腫低下剤の整調を唱等してゐた我が河合洋 ★ところが、個紙というか、 を大十二角、二千四百新人 ・一角、二千四百新人 ・一角、二千四百新人 の有効さは、薬物界の異例とされ も、その原料を特殊派遣に求めて 本願原菊坂町五十一。河合洋行。 り造科不要、代金出機はハガキで は部門をに送はず前接別造だに往 パートにあるが、風い間れの時 二十〇〇首編、全国の華密及大デ **著僧百九十二能人三周,四百人** 

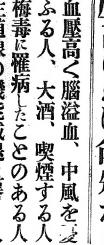
時間標物館が沈石する故と云は 際に考慮物が苦留し、自己生に

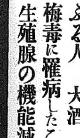
郷野が付着した一

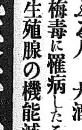
に最も増して、







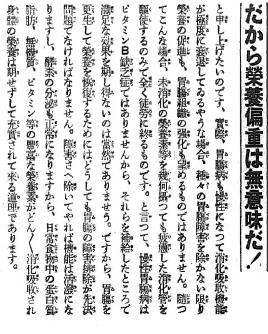






B

Ş,



## だが治病工作は全面的に

応工作を施すことが必要でなければなりません。 「大学」のようが慢性胃臓病に於ける障害は極めて複雑で、赤い間の無理やところが慢性胃臓病に於ける障害は極めて複雑で、全面的な治るなら、正しい療病のためには飽くまで症狀を精査し、全面的な治るなら、正しい療病のためには飽くまで症狀を精査し、全面的な治のなら、正しい療病のためには飽くまで症狀を精査し、全面的な治のなら、正しい療病のためには飽くまで症状を精査し、全面的な治のなら、正しい療病のためには飽くまで症状を精査し、全面的な治療工作を施すことが必要でなければなりません。

## **廣汎なアイフの治療効果!**

も治療薬アイフによる胃臓更生こそ非下の急移ではないでせらか/ 動だと推奨されて居ります。 勿論アイフには病原、動症二重の作助 があり、主薬が胃腺内壁の瘡面に沈着して炎症を癒し、粘膜を强め かあり、主薬が胃腺内壁の瘡面に沈着して炎症を癒し、粘膜を強退し な、併せて胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、食慾不振等の静症狀を御患し な、併せて胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、食慾不振等の静症狀を御患し な、焼せて胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、食慾不振等の静症狀を御患し な、糖せて胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、食慾不振等の静症状を御患し な、糖せて胃痛、腹痛、下痢、嘔吐、食慾不振等の静症状を御患し な、糖性で胃症、腹痛、下痢、呕吐、食物ではないでせらか/

### 町之西谷水凊區東市阪大

商 和 順 舖本賣發

卷三〇〇五・二〇〇五・〇〇〇五(宋) 答理 卷五四三版大督祖 地雷 九 同 砂 英 屬 鄉 本 市 京 東 都〇一〇四(川石本) 活電 番八八二十六東東省縣 京 東 目 丁 一 通 縣 山 市 連 大 電 八〇六七 話電 番五六七三 連大 管 振

### - 價 ------- 藥

(末常)フィアはに病雨の勝さ胃 更 三 分日 七 十 (銭五十七 分日 四 国 五 分日一十銀行 (銭十五圓一 分 日 八

(刑託)フィア胃健はに門専病胃 和 - 入錠+次百! 暦 + 五 入錠五+七

▶りあに店薬名有の所る到國金◀

早くも凄い前景氣

半島の寳庫を貫

中央線豫定地縱走記

等は新雄時代東六の阿彌陀如米を一地も独語も生殖とは練選い出会の一

竹領の麓 -- 間当の浮石面、海拔 ]る。このほか中央線の沿線深く酸

と山あで込む人々激増

多の名時地もおれてゐるが、名勝

こんな工台に散在してゐる。は以のてゐる。はじめは三殿の理。こんな工台に散在してゐる。」の男の甄嬛を一手に引受けて难讀等に一步是をよみ入れると感 然の那經過がたつた一殿で観七千五十川は鮎の名盛地 一甕渓祭 然の那經過がたつた一殿で観七千

が建造省ではその必要は認めるも 送飯相をはかる意味からこれが質 交通のスピードアソプと貨客の輸 京した今井田朝鮮政務農監も内鮮 から超るに至った、前して過度と

援台車(三)焼く

であるとしてゐる他つてこれが質

**盛力したが火の魅りが早いのでつひに腰盤帆を生嫁して海く戦火した、採出は町四番間偏らしい消火戦で消火に戦めたが水鳴か等くて効を発せず、縦自省の戦域は手に手にバケッで水を波み消火に十一日中朝土機場、福山郷海「温で修卵中の一、二四度「高帆の楽まてのベンキに引火、熊鼓に乗いて十一日中朝土機場、福山郷海「温で修卵中の一、二四度「高帆の楽まてのベンキに引火、熊鼓に乗いて** 

凱航を三回航航にする壁が各方面

東京電話」開金連絡船の厳客観(は今秋庭航する金剛光を入れると

開釜間に悩みとけず

回便は不能

燃えさかる朝鮮劇場の豊火事

お野菜も高い

ナス、お大根など値上

土ねぎや馬鈴薯は値下り

た、前部脚構では映幕中位三百名の前脚構を全塊し間近時半飯火し

だけに野次馬が殺地に帯町入口は 皆と協力的近の延端防止に勇めた はじめ全員、緊然国から下村野祭

部長下家旅事器主住紙けつけ消防

|翻版書から木石客長以下各院部を | 露毗に四風二下圓の保媒が加入し

木造 瞬建、翅邦 百五十年

### 間環境地に入ってお来は連日畿 | 四年の四十二回八十銭以来の最高 この 果族は 昨年の作館 | 種りを扱い頭だのに十日に定りが に路線してある、十一日は入一値である、更に昨年の今日に比較一がよくなかつたので大助主はみな のでこの日一で本年は欧府持の調節米も成力が一がすれの現象を呈してるる所へ北 すると五間十五銭も高くなつた物の間ものであれれしてゐるので、有 仁川市場は十年來の記錄

戦を上組ること一面六十三銭、モー戯が質地しさらで特に駆所恐慌を ||値は昭和三年の高値三十回七十 | この調子だと内地は自来一升四十 ||されて来たのが原因で配も朝鮮は (活況を呈してゐる、この仁川新 | 八日既に白米小頸面を引上げたが | に連目の學天で早くも随付が聖飯 |定期市場は東京は一須に先物三| ないので削送 ·四回三十四錢、仁川·三十二國 三銭の新盛館に暴暖し市場は とみられてある、京城公路市場は「製版を懇談され朝鮮も低温館を興なり、「大」「「大」」ではないか「で茜の髭骸が悪く嬲西ル州方面はない」

海道、北陸方面が春以來低温勝ち

方はむしろ値下り無味であるが、一學校生徒十銭で優遇機能をすこと 鍾路に眞晝の火事

うで「こんなことは近年切りませ 照りが開けば野梨大不足を楽しさ とニーヤさん遅もいつてゐる

の「はないか、二十個を脱帯、内壁を 形式の上本調質薬久保勢街(こと)は 大分脈下毛郡新聞村生れ、間點牡 伴つて内地に逃走すべく十一日午 持逃げ捕る

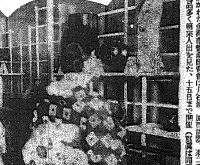
たところを手配により本町器頭に 後二時十五分京城着列和で入城し

學生を優待

廿銭と十銭

リン音で曾 ではマンド 城大 ンド 城内





朝鮮には古くから澤山の少年圏

話題の華市意べるの最近

と乗り出して大いにやる計費されたので待機の姿勢からぐ臨め今度種々の行政機構も敗 一見えるとと思ふ、 が別の母子

機械的に進めてゆきたい

心配して入城

といふらは 1 日本で一八番

と要色に包まれながら知人と共に 々御心配をおかけしまして……』

午後三勝廿年のぞみで入城「色 尼年華氏夫人なほ子さんは十一日 本制器体局長半で卒用統裁中の長

**◆紅台時間□時間◆三扇打。以本、小林政、土田、台田、◆屋** 

會長送迎會

盛大に開かる

**「造商業 不勝した** 

時れたり曇ったり いんの 天気

加賀物産即賣會十一日から同城三起四階ホー」銀幣務から新衛館長及び警問

てある。火災魔骸については火の一 に引火して選火事を出し、また。 来いと言ふので行つてみると使っ二階にゐた知合ひの人が一寸 全焼され、今度また同郷塩金線

### 京日コドモ大曾 南極探檢の大映畵

學校舞踊や面白いお話など一転 十四日午後一時京城府民舘へ

参言と風楽と聞いなから、地域上

ーキー世界ニュース料開元生

が光の磨極に二ヶ年間、水と雪と一般性的は春仕ですが、その他に

目のピッグプロ中のパラマウント キー『お三回パード少將南』先週京城の映画館で封切られて非一ない中にどうぞ安心してお子振方 解り易い日本語の説明でひし!~〈生の童話、青線等、ためになつての生々しい記録が鮮やかな源書と「新作秘表、服山小學校太田一正先 に残された最後の秘密を探るまで一の競声舞踊ことも質の可愛らし

選鹿に選上地(統分)開発連絡船(1)団」を加へ合献と変を改製とし有一型。 智の難さ行解人の形である - 世界一派の天文建議や地質継続、の旋撃は八十二萬六千人傷勢世三一るには射圏検禁による(解脈船一変) 軽はその改製は認められながら年、下小将の名は除りにも有名ですが 物は急にその運輸量を増加し昨年しても五変に過ぎす、三回銃航す。更とするので財政艦の折鵂三回度。アメリカが世界に潜る機構家パー 一次一干風間、一度で二十萬間な心 極深機」は是非とも見て載き使い

も戦闘の南極であるだけにお子称

洲電子殿の指導に内・途中十一日 本少年期理事長二龍青線旧は隣一就て朝鮮少年間の結成上職を議員 荒理事長の入城談 を出陳、頻鮮ホテルに投宿した、

龍山工塲で修理中



漢江の大暴れを警戒

こになった中央観であるから、

を設け、機能

総職をしようとの轍も起つてゐたっては豚るといふので近く市日の 開施するので本業に慰支へがあ

> 山口強蛇は小部長を初め京城震楽 日午後五時から京城府民館で開 即事長、副理事の旅送迎替は十一 **延球聯盟**

鐵道局の水防團

館であった、定刻歌歌画館

震に避避患者を整つるなど軽なと、水切的をあの下に第一、第二南號、清泉は、既中切百幅を転取、京泉、現在より最力な水防脈を組織し、昨夏改江の浜水で危機に戴した鑑・配を一様することを配目として、

四日(書間)

京城府民館

・
畫界の最高權威者

尾松濤畵伯展覽會

無為

があつたが來る八月四日から所勢 間いて森新理楽長からも就住疾患 歩と終来の方針、抱資を述べた、 柳宮で開催される第二回全層起来

テニス朝鮮を背資つて起つ人々が

謝近火御見舞 經 建陽社

**國町二百番型** 

事業光的人表,人五九二四四九 夏

く、縦盟の結束、統領を強化した 大宮惜敗 對鮮鐵野球 萬語光化門一三 九番

謝近火御見舞

大竹新吉

全州地方法院

一篇招 生三聘 特ニ官公吏ノ頒歴アルガラ望ム 命 朝鮮支部 常选二三二人

京城本町五17目 京城本町五17目 京城本町五17目 電本100セ

※ 京日案内

讀本

すぐこする。

日本人は石鹼を持つと、

文那料理 中 華 文那料理 中 華 文那料理 中 華

本當の石鹸なんです。 つただけで泡の出るのが こすらずに、ぐっと握

女

社 員 「開闢のおける」 この相求教養さる者を採用する型 をは自定を開始するでは、一方を発加 日後続き、本師立、二五を解加 日後続き、本師立、二五を解加 日後続き、本師立、二五を解加 日後続き、本師立、二五を解加 一方のは、一方では、一方では、 一方のは、一方では、 一方のは、 一方のは 一方のと

Ò

能

本 なる拠局生産総人用 なる拠局生産総人用 は 無機監査技器と 自 無機監査技器と 自 無機監査技器と

これですー

佐 員 採用三十歳以上の内 有望十曜日なの保部人二名要す本 人師来談を名す。京城太平通

一七七山路流布所で、大きで、大きで、一七七山路が上げります。 京城初春町 大地田 にて長期に 四月 下記します。 京城初春町 の郷方に傍豚出現に の郷方に傍豚出現に

大学时一丁目 遭非市邸商店 水学时一丁目 遭非市邸商店 水学时一丁目 遭非市邸商店

英軍を能く 務 別都合に依り至急離る 姓名 在社 務 旦 新用

たしなるチェアで

キット

おしくなりで使ぶるか

の無疾消温度小便

特別等以

サービス 係豪楽

アサヒバー京城地町一

ツーダ水を満すだけ ・ ハイボールの かったは簡単です タムプ を入れ グラスに 水二三塊 ・ カークラスに 二杯

舌k 觸に

りりり

ントリ

頃格別

0

Openial Freseric Whisky

Deny Store (SAL) Square

Produced and Bes

COTOBURETA CO

ーキス井ウ年十

~ うです?

製法特許 ・健康者に「便秘」なし、シレー及スチー ・萬病は「便秘」が原因な、リー博士自ク

宿便、無き人は病に冒されてトレモリエール博士日ク

をめ購むてに店品料食酒洋・店貨百 ●

(リアニ店業各国金)

はキクネー 元賣發造製

二寺国高區進杉市京東 所究研藥製大六

京城地方法院